

KENWOOD

D.A.P. LINK with Universal Dock for iPod

PAD-iP7

取扱説明書

お買い上げいただきまして、ありがとうございました。
ご使用前に、製品を安全に正しくお使いいただくため、取扱説明書の「安全上のご注意」、本文をよくお読みのうえ、説明の通りお使いください。取扱説明書は大切に保管して、必要になったときに繰り返しお読みください。本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド

Kenwood Corporation



安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。記載している表示・図記号についての内容を良く理解してから本文をお読みになり、必ずお守りください。

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



△記号は、注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用・故障・その他の不具合およびこの製品の使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- お客様または第三者がディスクなどへ記録された内容の損害
- 録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

この「安全上のご注意」には、当社のオーディオ機器全般についての内容を記載しています。（説明項目の中には、本文での説明と重複する内容もあります）

警告

異常のときは



異常が起きた場合は AC アダプターを抜く

内部に水や異物が入ったり、煙が出たり、変な臭いや音がしたりした場合は、すぐに電源スイッチを切り、AC アダプターをコンセントから抜く。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙や、異臭、異音が消えたのを確かめてから修理をご依頼ください。

使用について



水をかけたりぬらしたりしない

火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



雷が鳴り始めたら AC アダプターには触れない

感電の原因となります。

お手入れ



電源プラグを定期的に清掃する

電源プラグにほこりなどが付着していると、湿気等により絶縁が悪くなり、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いて、乾いた布で取り除いてください。

ACアダプターについて



電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着したりして、火災の原因となります。また、電源プラグの刃に触れると、感電の原因となります。電源プラグを根元まで差し込んでみてもゆるみがあるコンセントの場合には、販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

設置について



AC アダプターの電源プラグは交流 100 ボルトに接続する

指定の電源電圧以外で使用すると、火災・感電の原因となります。



風呂、シャワー室では使用しない

風呂、シャワー室など湿度の高いところや、水はねのある場所では使用しない。火災・感電の原因となります。

⚠️ 注意

異常のときは



落としたら AC アダプターを抜く
AC アダプターや機器を落としたり、カバーやケースが壊れたりした場合は、電源スイッチを切り、AC アダプターをコンセントから抜いて、点検、修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

ACアダプターについて



ぬれた手で AC アダプターを抜き差ししない
感電の原因となることがあります。



AC アダプターを熱器具に近づけない
AC アダプターを熱器具（ストーブ、アイロンなど）に近づけない。ケースやコードの被服が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

設置について



布や布団などでおおったりつつんだりしない
AC アダプターは、風通しの悪いところで使用すると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



湿気やほこりの多い場所に置かない
油煙や湿気の当たる調理台や加湿器のそば、湿気やほこりの多い場所に置かない。火災・感電の原因となることがあります。



温度の高い場所に置かない
窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない。本体や部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

設置について



移動させるときは電源プラグを抜く
移動させるときは、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線、スピーカーコード、その他接続コード類を全てを外す。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



機器の接続は取扱説明書に従う
関連機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する。また、接続は指定のコードを使用する。あやまった接続、指定以外のコードの使用、コードの延長をすると発熱し、やけどの原因となることがあります。

使用について



長期間使用しないときは AC アダプターを抜き電池を取り出す
旅行などで長期間使用しないときは、必ず AC アダプターをコンセントから抜き、電池を取り出しておく。火災の原因となることがあります。



機器の内部に異物を入れない
機器の通風孔、開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしない。感電の原因となることがあります。

お手入れ



お手入れの際は電源プラグを抜く
お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く。感電の原因となることがあります。



定期的に内部の点検、清掃をする
3年に1度程度を目安に、機器内部の点検、清掃をお勧めします。販売店、または最寄のケンウッドサービス窓口
に費用を含めご相談ください。
内部にほこりのたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。

目次

安全上のご注意.....	2
使用上のご注意.....	5
付属品の確認.....	5
各部の名称とはたらき.....	6
接続のしかた.....	7
iPodを取り付ける.....	8
iPodを操作する.....	9
故障かな?と思ったら.....	9
定格.....	9
ケンウッド全国サービス網.....	10
保証とアフターサービス.....	11

使用上のご注意

設置について

機器を設置するときは、下記のことをお守りください。

- ラジオ、テレビ、携帯電話の近くで使用すると受信障害の原因となることがありますので、離してお使いください。
- 放熱が十分でないと、内部に熱がこもり、故障や火災の原因となることがあります。機器の上面に、布をかけたり、放熱を妨げるものを置かないでください。

お手入れのしかた

汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは変色の原因になることがありますので、ご使用にならないでください。

接点復活剤について

接点復活剤は、故障の原因となることがありますので、ご使用にならないでください。

特にオイルを含んだ接点復活剤は、プラスチック部品を変形させることがあります。

iPodは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

付属品の確認

Dockアダプター (5種類)
iPodを接続するときに使用します。(8ページ)



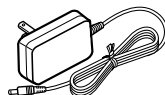
D.AUDIO用接続ケーブル
(4極ミニプラグ - 4極ミニプラグ)



ビデオ用接続ケーブル
(4極ミニプラグ - RCAビデオ/オーディオプラグ)



ACアダプター
(AC-050140A)



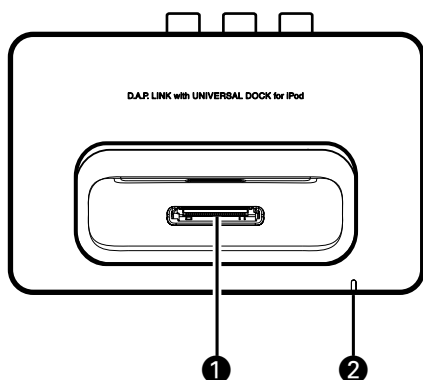
2008年9月現在

デジタルオーディオプレーヤーリンク対応オーディオ機器

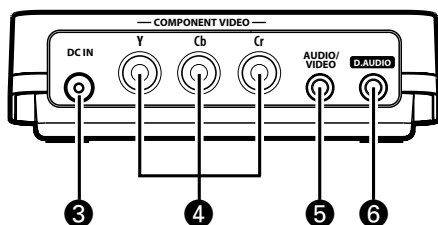
AX-D7/CLK-5i/CLK-7i/CR-A7USB/ES-A5MD/
K-TR60/MDX-L1/NDL-100/NDL-100MD/
RD-UDA55/R-K1/R-K1000/R-K711/
R-K801/SV-3MD/SZ-3MD/UD-A55/UD-A77/
UD-E77WSD

各部の名称とはたらき

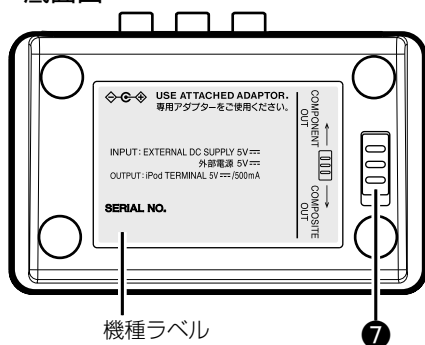
上面図



背面図



底面図



① iPod装着部

付属のDockアダプター、またはiPodに付属のDockアダプターを使ってiPodを本機に装着します。

② パワーインジケータ

電源オン時には、インジケータが青色に点灯します。

③ DC入力端子 (DC5V)

付属のACアダプターを接続します。
本機底面の機種ラベルには、電源に関する電圧・極性表示があります。ACアダプターを接続する前に、ご確認ください。

④ コンポーネント(COMPONENT)映像出力端子 (Y/Cb/Gr)

iPodの映像を見るときに、コンポーネント入力端子の付いているテレビまたはAVアンプなどに接続します。

⑤ 音声/映像出力(COMPOSITE)端子 (AUDIO/VIDEO)

AVアンプまたはテレビなどの映像/音声入力端子に接続します。

⑥ D.AUDIOコントロール端子 (D.AUDIO)

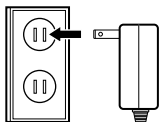
ケンウッド製デジタルオーディオプレーヤーリンク対応のオーディオ機器と接続します。

⑦ 映像切り替えスイッチ

映像信号の出力をコンポーネント映像出力 (COMPONENT)端子[④]、または映像出力 (COMPOSITE)端子[⑤]に切り替えます。

接続のしかた

ACアダプター (付属品)
交流100V 50/60Hzの
電源コンセントへ



警告

本機には指定のACアダプター「AC-050140A」をご使用ください。指定以外のACアダプターを使用すると火災・感電の原因となります。



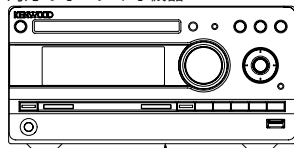
注意

機器は電源コンセントに容易に手が届く位置に設置し、異常が起きた場合は、すぐにACアダプターをコンセントから抜いてください。また、本機は電源スイッチが无いため電源から完全に遮断されません。完全に遮断するには、ACアダプターを抜いてください。

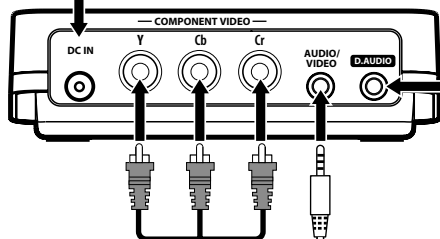
- 接続が終了するまで、ACアダプターをコンセントに差し込まないでください。接続したコード、ケーブル類を抜くときは、事前に必ず他の機器の電源をオフにし、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

ケンウッド製

デジタルオーディオプレーヤーリンク
対応のオーディオ機器

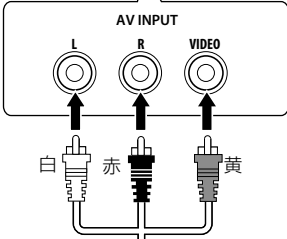
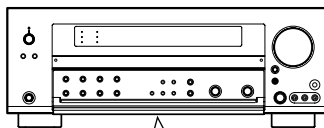


D.AUDIO入力端子に接続します。



D.AUDIO用接続ケーブル
(付属品)

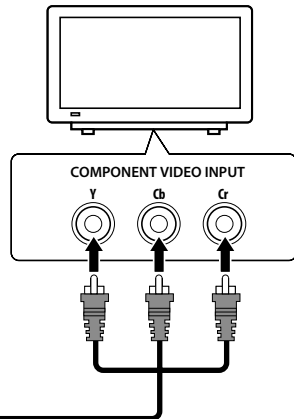
AVアンプまたはテレビなどの
AV入力端子に接続します。



ビデオ用接続ケーブル
(付属品)

ビデオ用接続ケーブル (市販品)

テレビなどのコンポーネント
映像入力端子に接続します。

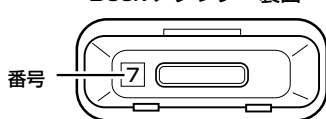


iPodを取り付ける

1. Dockアダプターを選ぶ

本機には5種類のDockアダプターが付属しています。お使いのiPodに対応したDockアダプターを使用してください。

Dock アダプター裏面



付属Dockアダプター対応機種

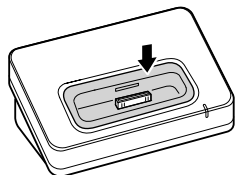
名称	容量	番号
iPod mini	4GB/6GB	3
iPod 第4世代/ U2 iPod (クイックホイール)	20GB	4
iPod 第4世代 (クイックホイール)	40GB	5
iPod photo/ カラー U2 iPod	20GB/30GB	6
iPod 第4世代 (カラーディスプレイ)	20GB	6
	60GB	7
iPod photo	40GB/60GB	7



- 上記以外のiPodは、iPodに付属のDockアダプターを使って本機に装着します。

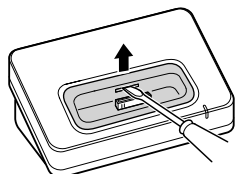
2. Dockアダプターを取り付ける

Dockアダプターのスリッドがある側を奥にして、カチッと音がするまで押し込んでください。



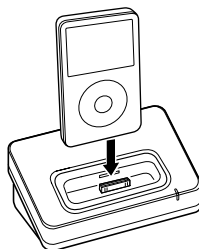
Dockアダプターを取り外すには

Dockアダプターのスリッドに、マイナスドライバーなどを差し込んで上に引き上げて取り外します。



3. iPodを取り付ける

iPodにカバーやケースなどのアクセサリを付けたまま本機に取り付けることはできません。必ず取り外してください。



- Dockアダプターを取り付けずに本機にiPodを接続すると、コネクタ部が劣化または破損するおそれがあります。必ずDockアダプターをご使用ください。
- iPodの抜き差しは、まっすぐ、ていねいに行ってください。
- iPodを取り付けるとiPodの充電をすることができます。

接続できるiPodについて

名称
iPod mini
iPod 第4世代/ U2 iPod (クイックホイール)
iPod 第4世代 (クイックホイール)
iPod photo/ カラー U2 iPod
iPod 第4世代 (カラーディスプレイ)
iPod photo
iPod nano
iPod with video 第5世代
U2 iPod with video
iPod classic
iPod nano 第2世代
iPod nano 第3世代
iPod touch



- お使いのiPodのソフトウェアを、最新のバージョンにアップデートしてください。
- iPodの外部ビデオ出力設定は、iPod側のセッティングが必要です。iPodを本機から取り外してiPodでビデオを再生するときは、設定を戻してください。
- iPod classic、iPod nano 第3世代、iPod touchは、コンポーネント映像出力に対応しています。

iPodを操作する

ケンウッド製のデジタルオーディオプレーヤーリンク対応のオーディオ機器（5ページ）に接続すると、オーディオ機器の本体やリモコンで、iPodを操作することができます。接続するオーディオ機器、iPodの取扱説明書もあわせてご覧ください。

1. 本機にiPodを取り付ける

2. オーディオ機器の[iPod/D.AUDIO▶/■]または[D.AUDIO▶/■]ボタンを押してiPodを再生する

iPod再生中の操作

一時停止と再開

[iPod/D.AUDIO▶/■]または[D.AUDIO▶/■]ボタンを押す。

早送り / 早戻しをする

[◀◀]または[▶▶]ボタンを押し続ける。

曲を飛ばす / 前の曲へ戻る / 曲の初めに戻る

前のまたは次の曲に飛ばす：[◀◀]または[▶▶]ボタンを押す。

前の曲へ戻る：[◀◀]ボタンを連続して2回以上押す。

曲の初めに戻る：[◀◀]ボタンを1回押す。

前のアルバム / 次のアルバムの曲を再生する

● iPod (nano 第3世代、Classic など) は...
iPod 本体を操作して、アルバム、アーティストなどから "全曲 / すべて" を選択して再生する。

● iPod touch は...
iPod touch 本体を操作して、トラックリスト表示画面で、曲を選択する。

前のアルバムへは、[MULTI CONTROL ▲]、[PREV.] または[FOLDER ▲]ボタンを押す。

次のアルバムへは、[MULTI CONTROL ▼]、[NEXT] または[FOLDER ▼]ボタンを押す。



- iPodを取り付け、または取り外しする前に、必ず接続するオーディオ機器の音量を小さくしてください。
- 本機へ接続している間は、iPodで設定した音量は無効になります。
- 再生中はiPodを取り外さないでください。故障の原因となります。
- iPodのモデルによっては、操作できない機能があります。
- iPodの音量がほかの音源より大きく、または小さく感じた場合は、接続したオーディオ機器の入力レベルを調整してください。

故障かな？と思ったら

電源が入らない、操作できないなど故障と思われるような症状が発生した際には、サービスに依頼する前に、症状にあわせて一度チェックしてみてください。

症状	原因/対応
電源が入らない。	ACアダプターが正しく接続されていない。 接続しなおしてください。(7ページ)
iPodがしっかりはまらない。	使用するDockアダプターを間違えている。 正しいDockアダプターを使用しているか確認してください。(8ページ) またiPodと本機のコネクタ部分に異常が無いか確認して、接続しなおしてください。
iPodの音が出ない。	iPodが正しく接続されていない。 iPodを本機から取り外し、接続しなおしてください。(8ページ)
iPodが充電できない。	iPodが正しく接続されていない。 iPodを本機から取り外し、接続しなおしてください。(8ページ)
iPodの映像がでない。	映像切り替えスイッチが正しく設定されていない。 接続する機器に合わせて、設定してください。(6ページ)
	ビデオ用接続ケーブルが正しく接続されていない。 本機の接続を確認してください。(7ページ)

定格

電源

：DC 5V (ACアダプター：AC100V 50/60Hz)

ビデオ出力方式

：NTSC/PAL

ビデオ出力レベル / インピーダンス

コンポジット出力：1.0Vp-p/75 Ω

コンポーネント出力：Y信号・・・1.0Vp-p/75 Ω
CB/CR信号・・・0.7Vp-p/75 Ω

オーディオ出力レベル / インピーダンス

：600mV/10kΩ (iPod nano 第3世代接続時)

最大外形寸法 (幅×高さ×奥行)

：103×31×65 mm

質量 (重量)

：120g

本製品は「JIS C61000-3-2適合品」です。

これらの定格およびデザインは、技術開発に伴い予告なく変更することがあります。

ケンウッド全国サービス網

修理などアフターサービスについてのお申し込みは、お買い上げの販売店または最寄りのケンウッドサービスセンターへお申しつけください。

2008年8月現在

北海道		
札幌サービスセンター	☎ 007-0834 札幌市東区北34条東14-1-23	☎ (011) 743-7740

東北		
仙台サービスセンター	☎ 984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8-1 (斎喜センタービル)	☎ (022) 288-3538

関東・信越		
さいたまサービスセンター	☎ 330-0801 さいたま市大宮区土手町1-2(JA 共済埼玉ビル1F)	☎ (048) 647-6818
千葉サービスセンター	☎ 277-0081 柏市富里1-2-1	☎ (04) 7163-1441
横浜サービスセンター	☎ 226-8525 横浜市緑区白山1-16-2	☎ (045) 939-6242
新潟サービスセンター	☎ 950-0923 新潟市中央区姥ヶ山1-5-37	☎ (025) 287-7736
目黒サービスセンター	☎ 153-0042 目黒区青葉台3-17-9	

(修理持込専用窓口) 電話でのお問合せはカスタマーサポートセンターにて承ります。

中部・甲州		
名古屋サービスセンター	☎ 462-0861 名古屋市北区辻本通1-11	☎ (052) 917-2550
静岡サービスセンター	☎ 420-0816 静岡市葵区沓谷5-61-1	☎ (054) 262-8700
金沢サービスセンター	☎ 920-0036 金沢市元菊町21-87	☎ (076) 265-5045

近畿・四国		
大阪サービスセンター	☎ 532-0034 大阪市淀川区野中北2-1-22	☎ (06) 6394-8075
高松サービスセンター	☎ 760-0068 高松市松島町3-1	☎ (087) 835-2413

中国		
広島サービスセンター	☎ 731-0137 広島市安佐南区山本1-8-23	☎ (082) 832-2210

九州		
福岡サービスセンター	☎ 815-0035 福岡市南区向野2-8-18	☎ (092) 551-9755
鹿児島サービスセンター	☎ 890-0063 鹿児島市鴨池2-15-10(パレス鴨池1F)	☎ (099) 251-6347
沖縄サービスセンター	☎ 901-2101 浦添市西原4-36-17(株)物流2F	☎ (098) 874-9010

■ サービスセンターの営業時間のご案内

受付時間 10:00 ~ 18:00 (土曜、日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます)
(各サービス窓口の名称、所在地、電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。)

カスタマーサポートセンター

■ 商品に関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。

ナビダイヤル 0570-010-114 (一般電話・公衆電話からは、どこからでも市内通話料金でお問い合わせが可能です)

携帯電話、PHS、IP電話からは 045-933-5133 FAX 045-933-5553

受付時間 月曜~金曜 9:30 ~ 18:00

土曜 9:30 ~ 12:00、13:00 ~ 17:30 (日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます)

住所 〒226-8525 神奈川県横浜市緑区白山1-16-2

1. 保証について

- **保証書**— 製品には保証書が添付されております。

保証書は、必ず「**お買い上げ日**」・「**販売店名**」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

- **保証期間**— お買い上げの日より**1年間**です。

電池や、一部の消耗部品の交換、ならびに落下、水没など、不適切なご使用による故障の場合は、保証期間内でも有料となります。詳しくは保証書の「**無料修理規定**」をご覧ください。

2. 修理に関するご相談ならびにご不明な点は

お買い上げの販売店または「**ケンウッド全国サービス網**」に記載されている、ケンウッドサービスセンターにお問い合わせください。

3. 補修性能部品の最低保有期間

ステレオの補修性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後、**6年間**です。

補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. 修理を依頼されるときは

「**故障かな？と思ったら**」に従って調べていただき、なお異常があるときは、製品の使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または「**ケンウッド全国サービス網**」に記載されている、ケンウッドサービスセンターにお問い合わせください。

この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- お客様または第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害
- 録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

5. アフターサービスについて

- 保証期間中は、保証書の「**無料修理規定**」に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターが修理をさせていただきます。修理に際しましては保証書をご提示ください。

- 保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

- 出張修理、持込修理のどちらが適用されるかは機種によって異なります。保証書の記載をご確認ください。

- 修理料金の仕組み（有料修理の場合は、次の料金をいただきます。）

- ① **技術料**：製品の故障診断、部品交換など故障箇所の修理および付帯作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等の設備費や、一般管理費などが含まれています。
- ② **部品代**：修理に使用した部品の代金です。その他、修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
- ③ **出張料**：製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。
- ④ **送料**：郵便、宅配便などの料金です。保証期間内に無償修理などを行うにあたって、お客様に負担していただく場合があります。

- 修理のために本機をお持ち込みになるときは、本体のほか、ACアダプターなど付属品も一緒にお持ちください。

6. 保証書は、日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

【お電話による使いかた・商品に関するご相談】

カスタマーサポートセンター

受付時間 月曜日～金曜日 **9:30～18:00**
土曜日 **9:30～12:00、13:00～17:30**
※日曜、祝日及び当社休日を除く



市内通話料でOK
ナビダイヤル®

0570-010-114

※一般電話・公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。

- 携帯電話、PHS、IP 電話からは **045-933-5133**
- FAX **045-933-5553**

ホームページのサポート情報について

製品に関する一般的なご質問などをホームページにて、情報提供しています。ご活用ください。

<http://www.kenwood.co.jp/faq/>

修理などアフターサービスについて

お買い上げの販売店か、「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービス窓口にご相談ください。

KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒192-8525 東京都八王子市石川町 2967-3